



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 日本精鉱株式会社

コード番号 5729 URL <http://www.nihonseiko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木嶋 正憲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 企画管理部長

(氏名) 渡邊 理史

TEL 03-3235-0021

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	3,389	13.3	242	19.5	227	6.3	145	11.1
26年3月期第1四半期	2,991	△9.4	202	△19.5	213	△11.0	131	△13.2

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 147百万円 (11.0%) 26年3月期第1四半期 133百万円 (△13.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	11.94	—
26年3月期第1四半期	10.74	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	11,050	4,641	42.0
26年3月期	10,685	4,562	42.7

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 4,641百万円 26年3月期 4,562百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,200	2.6	350	△12.0	340	△14.2	200	△17.3	16.38
通期	12,600	4.5	710	5.6	690	5.5	410	3.5	33.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	13,029,500 株	26年3月期	13,029,500 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	814,032 株	26年3月期	813,368 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	12,215,979 株	26年3月期1Q	12,218,167 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（以下「当第1四半期」という）におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融政策などにより、企業業績や雇用の改善がみられ、緩やかな景気回復の動きが続いています。しかしながら、消費税率引き上げの影響や、海外においては、新興国経済の減速などもあり、景気の先行きについては、依然として不透明な状況にあります。

このような環境下、当社グループは国内外での販売強化に努め、アンチモン事業、金属粉末事業ともに、前年同期比で増収となりました。

その結果、当第1四半期の売上高は前年同期比397百万円増収（13.3%増収）の3,389百万円、営業利益は39百万円増益（19.5%増益）の242百万円、経常利益は13百万円増益（6.3%増益）の227百万円、四半期純利益は14百万円増益（11.1%増益）の145百万円となりました。

セグメントごとの業況は次のとおりです。

#### [アンチモン事業]

同事業の原料であり、製品販売価格の基準ともなるアンチモン地金の国際相場は、当第1四半期を通じて、ほぼ横ばい基調で推移し、国際相場の平均価格はトン当たり9,602ドルで、前年同期の10,350ドルに比して7.2%ダウンとなりました。円建てでは4.1%のダウンとなりました。

同事業の販売状況につきましては、地道な販売努力と中国法人での販売が寄与し、販売数量は、前年同期比326トン増加（22.3%増加）の1,787トンでありました。

その結果、同事業の第1四半期の売上高は、252百万円増収（14.8%増収）の1,954百万円となりました。セグメント利益は、50百万円増益（136.8%増益）の88百万円となりました。

#### [金属粉末事業]

電子部品向け微粉末金属粉につきましては、好調なスマートフォン関連需要に支えられましたが、その他の需要では競合が激しくなっている影響を受けました。自動車部品向けが主用途である粉末冶金向け金属粉につきましては、好調に推移しました。

用途別の販売状況の実績につきましては、電子部品向け微粉末金属粉は、15トン減少（8.3%減少）の161トンとなり、粉末冶金向け金属粉は、前年同期比69トン増加（17.9%増加）の454トン、全体の販売数量は、前年同期比54トン増加（9.7%増加）の615トンでありました。

その結果、同事業の当第1四半期の売上高は143百万円増収（11.2%増収）の1,429百万円となりました。セグメント利益は、13百万円減益（8.7%減益）の143百万円となりました。

#### [その他]

当第1四半期不動産賃貸事業の売上高は5百万円（前年同期比68.0%増収）、セグメント利益は5百万円（前年同期比73.3%増益）でありました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は6,914百万円となり、前連結会計年度末と比べ529百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が149百万円、受取手形及び売掛金が309百万円増加したことによるものであります。固定資産は4,133百万円となり前連結会計年度末に比べ163百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が64百万円減少及び投資その他の資産が97百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、11,050百万円となり、前連結会計年度末と比べ365百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,975百万円となり、前連結会計年度末と比べ351百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が387百万円増加したことによるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ64百万円減少して、2,434百万円となっております。

この結果、負債合計は、6,409百万円となり、前連結会計年度末と比べ286百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,641百万円となり、前連結会計年度末と比べ78百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が四半期純利益により145百万円増加したこと及び配当により61百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は42.0%（前連結会計年度末は42.7%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の連結業績は順調に推移しており、平成26年5月15日に発表いたしました平成27年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結累計期間より、日錒精礦（上海）商貿有限公司は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,465,032	2,614,723
受取手形及び売掛金	1,810,231	2,119,800
商品及び製品	1,208,028	1,162,407
仕掛品	185,574	164,383
原材料及び貯蔵品	642,561	771,211
その他	79,507	88,369
貸倒引当金	△5,775	△6,731
流動資産合計	6,385,160	6,914,164
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,267,774	1,244,418
機械装置及び運搬具(純額)	937,163	897,986
土地	1,478,590	1,478,590
その他(純額)	66,792	64,503
有形固定資産合計	3,750,321	3,685,499
無形固定資産	59,452	58,954
投資その他の資産	487,332	389,498
固定資産合計	4,297,106	4,133,952
繰延資産	3,016	2,640
資産合計	10,685,283	11,050,756

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,146,542	1,534,499
短期借入金	1,841,900	1,853,650
未払法人税等	152,620	70,430
賞与引当金	89,114	85,797
その他	394,121	431,191
流動負債合計	3,624,298	3,975,568
固定負債		
社債	246,000	232,000
長期借入金	1,798,000	1,776,250
退職給付に係る負債	313,730	297,849
資産除去債務	34,826	34,936
その他	106,141	93,132
固定負債合計	2,498,698	2,434,168
負債合計	6,122,997	6,409,737
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,018,126	1,018,126
資本剰余金	564,725	564,725
利益剰余金	3,133,067	3,210,059
自己株式	△147,286	△147,482
株主資本合計	4,568,633	4,645,429
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,346	△6,739
為替換算調整勘定	—	2,329
その他の包括利益累計額合計	△6,346	△4,409
純資産合計	4,562,286	4,641,019
負債純資産合計	10,685,283	11,050,756

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,991,426	3,389,311
売上原価	2,577,244	2,923,674
売上総利益	414,181	465,637
販売費及び一般管理費	211,365	223,307
営業利益	202,815	242,329
営業外収益		
受取配当金	1,524	1,841
負ののれん償却額	787	—
為替差益	21,457	—
助成金収入	—	801
その他	1,953	936
営業外収益合計	25,721	3,578
営業外費用		
支払利息	10,620	9,545
為替差損	—	4,336
その他	3,967	4,662
営業外費用合計	14,588	18,544
経常利益	213,949	227,363
特別損失		
固定資産除却損	251	208
特別損失合計	251	208
税金等調整前四半期純利益	213,697	227,154
法人税、住民税及び事業税	90,991	79,011
法人税等調整額	△8,568	2,278
法人税等合計	82,422	81,290
少数株主損益調整前四半期純利益	131,274	145,864
四半期純利益	131,274	145,864



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	131,274	145,864
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,923	△393
為替換算調整勘定	—	2,329
その他の包括利益合計	1,923	1,936
四半期包括利益	133,197	147,800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	133,197	147,800

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	アンチモン 事業	金属粉末 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	1,701,947	1,286,305	2,988,252	3,173	2,991,426	—	2,991,426
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	11,419	11,419	—	11,419	△11,419	—
計	1,701,947	1,297,724	2,999,671	3,173	3,002,845	△11,419	2,991,426
セグメント利益	37,212	157,146	194,359	2,935	197,294	5,521	202,815

(注) 1. 上記の報告セグメントに含めていない、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額5,521千円はセグメント間取引の消去5,521千円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	アンチモン 事業	金属粉末 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	1,954,236	1,429,742	3,383,978	5,332	3,389,311	—	3,389,311
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	11,054	11,054	—	11,054	△11,054	—
計	1,954,236	1,440,796	3,395,033	5,332	3,400,365	△11,054	3,389,311
セグメント利益	88,130	143,414	231,544	5,086	236,630	5,698	242,329

(注) 1. 上記の報告セグメントに含めていない、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額5,698千円はセグメント間取引の消去5,698千円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。